

Letters from Manitoba

2015.2.25

こんにちは。社会システム学科の M.S. です。Winnipeg での生活もあと残り 1 週間を切りました。こちらに来て、たくさんのかたちを経験しました。この間は、友達と一緒に、human rights museum



へ行きました。そこには、戦争の歴史から同性愛者に対する権利まで、様々な人権についての記事や写真が展示されていました。もちろん全て英語で書いてあったので、理解するのが少し大変な部分もありました。しかし、日本以外の国からの目線で作られた博物館に行ったのは初めてだったので、感じ方が少し違うような気がしましたが、やはり、どの国も平和かつ平等な世界になることを望んでいるのだなとひしひしと感じました。



アクティビティでは、毎年 2 月に Winnipeg のフレンチエリアで行われる野外フェスティバルに参加しました。そこでは伝統的なものをいくつか体験することができます。私は、氷の上にメイプルシロップを流してアイスキャンディーを作りました。味は少し甘すぎましたが美味しかったです。

また、スケートやスノーシューティングなどのアクティビティにも参加しました。どのアクティビティも日本ではなかなかできないことばかりでとても新鮮でした！また、ホストファミリーは、父、母、13 歳の男の子、10 歳と 7 歳の女の子、犬が一匹、という家族構成です。とても親切で、下の子供二人はとても元気なのでたまに遊び疲れることもあるほどです！



もうすぐ日本へ帰国するので、離れるのが本当に寂しいです。このように、日本ではできないことをたくさん経験できて本当楽しく毎日を過ごしています。また、言葉や文化、価値観の違いなどはあるけれど、外国人の友達やホストファミリーと国際交流をすることは、様々な文化を知ることができ、新しい発見ができるいい機会だなとつくづく感じます。残りの留学生活も一日一日を大切にしたいと思います。

(社会システム学科 2 年次生 M.S.より)